

事業番号	6	事業名等	津山国際総合音楽祭事業
仕分け結果	④市が実施（要改善）		担当課 文化振興課

今後の方針	<p>【改善見直し】</p> <p>① 音楽都市構想の根幹事業として、市民の音楽芸術の鑑賞機会と活動の成果を発表する場を提供する。</p> <p>② 出演者としての市民参加、観客としての市民参加の両面を推進し、真に愛される音楽の祭典にするとともに、音楽文化の普及と発展を図る。</p> <p>③ 今年開催の第8回については、「市民懇談会」の内容を取り入れ、より市民に親しまれ、感動を与えるものになるよう、プログラム構成や啓発・PR活動を進める。</p> <p>④ 事業規模については、経済状況などを勘案しながら見直しを検討する。</p>
-------	--

方針策定理由	<p>○ 津山国際総合音楽祭の開催については、音楽都市構想、第4次総合計画、文化振興ビジョンにおいて位置付けられている。</p> <p>○ 中学校、高校の部活動や、幼児から高齢者まで多くの市民・団体による演奏会の開催、音楽活動が活発に継続されている。</p> <p>○ 第7回終了後、「市民懇談会」（17名）を設置し、次回音楽祭に向け、意見・提言をまとめた報告書が音楽祭委員会に提出されている。</p> <p>○ 第8回大会は、今年9月17日から25日までの9日間開催されることが、音楽祭委員会で決定されており、プログラム委員会（5回）を開催し、企画構成に取り組んでいる。</p> <p>○ 仕分け評価シートにおける「要改善」の判定理由とコメントの主な内容は次のとおりである。</p> <p>① 事業内容の見直し（親しみのあるもの）</p> <p>② 市民参画・協働を推進（PR・啓発活動が不足）</p> <p>③ 事業規模を縮小（協賛金、入場料収入などを検討）</p>
--------	---